

琵琶湖の水位上昇抑制効果

平成17年9月14日
近畿地方整備局

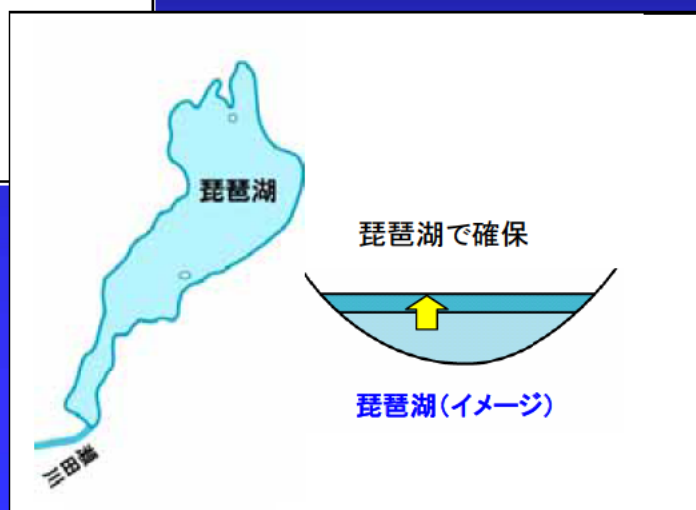
丹生ダム事業の目的及び考え方

- ① 高時川・姉川の洪水調節
- ② 琵琶湖周辺の洪水防御及び下流淀川の洪水調節。ただし、これは琵琶湖周辺の治水面でのリスクを増大させないように、丹生ダムに琵琶湖周辺の洪水防御及び下流淀川の洪水調節容量を確保するとともに瀬田川改修をあわせて実施し、丹生ダムで予定していた異常渇水時の緊急水の補給のための容量を琵琶湖で確保するものである。また、琵琶湖水位低下抑制対策として寄与する。

渇水対策容量の確保のための方策

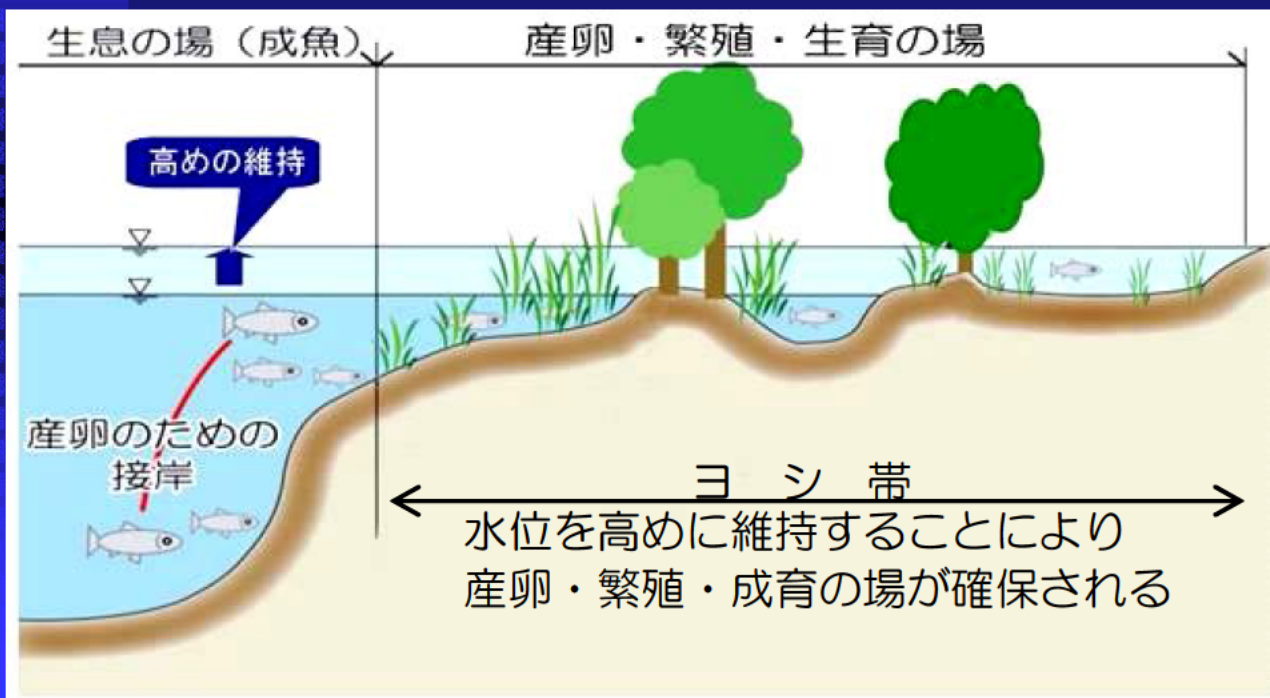


- 丹生ダムで確保する方法と、琵琶湖で確保する方法があります。

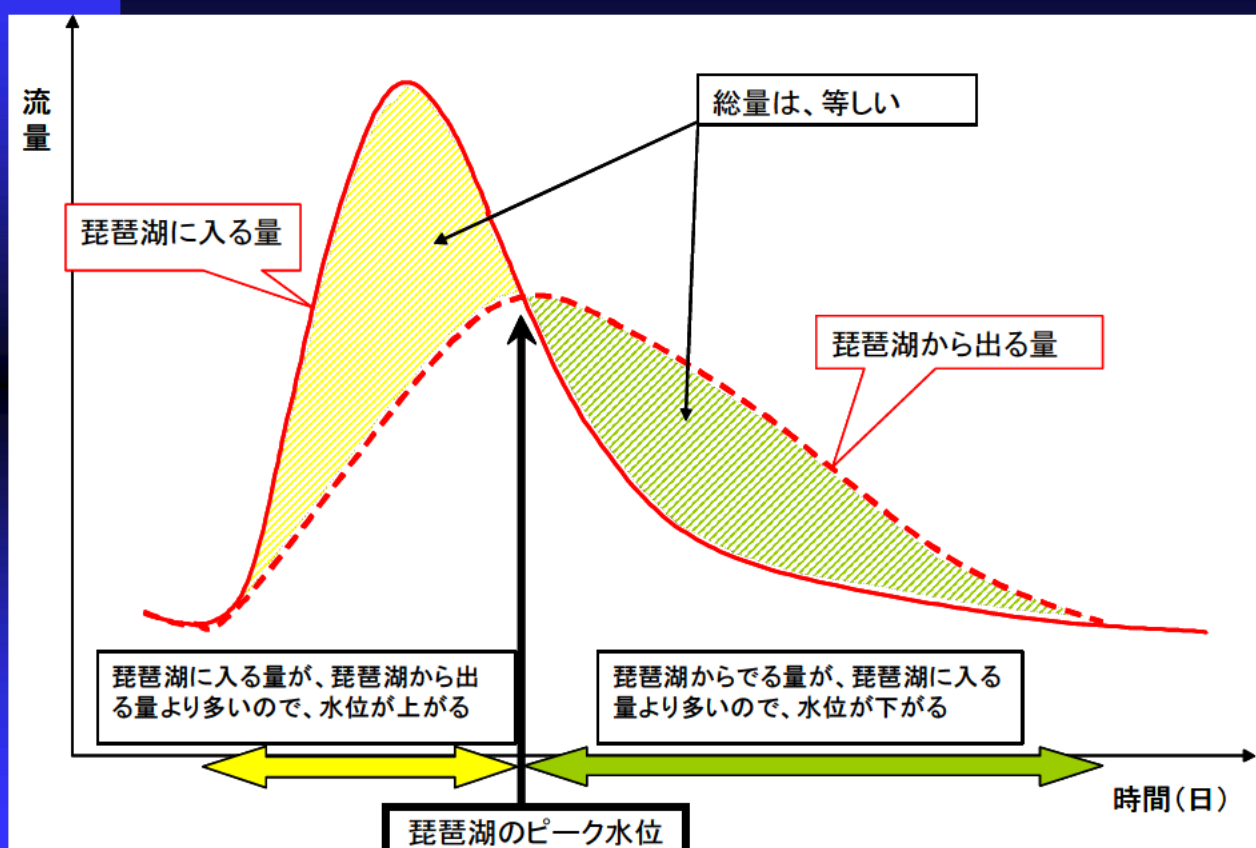


琵琶湖の水位低下の抑制

- 春先から初夏にかけて琵琶湖の水位低下を抑制することは、魚類の産卵、成育環境の保全等に寄与することが期待できます。

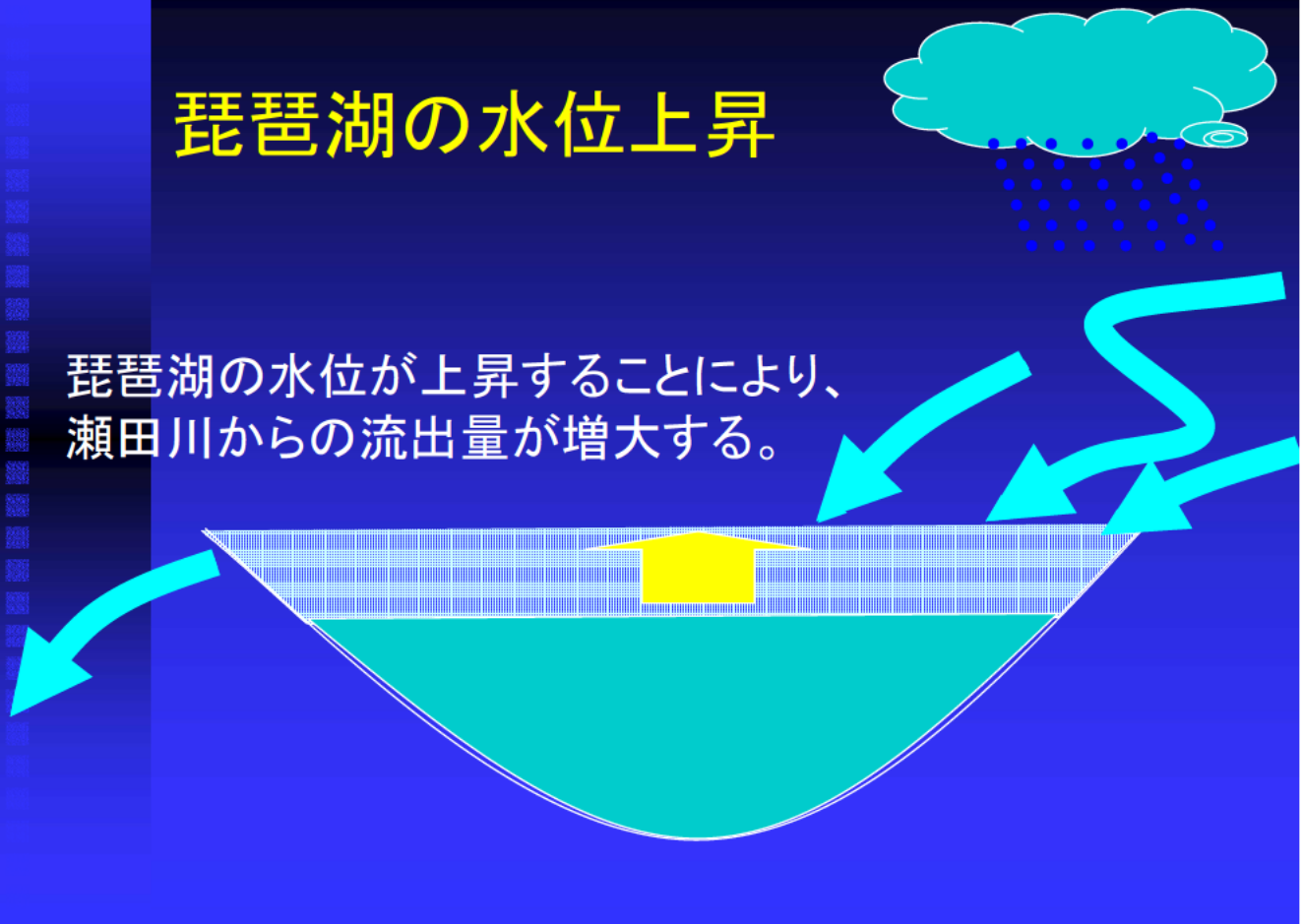


琵琶湖の水位上昇とは

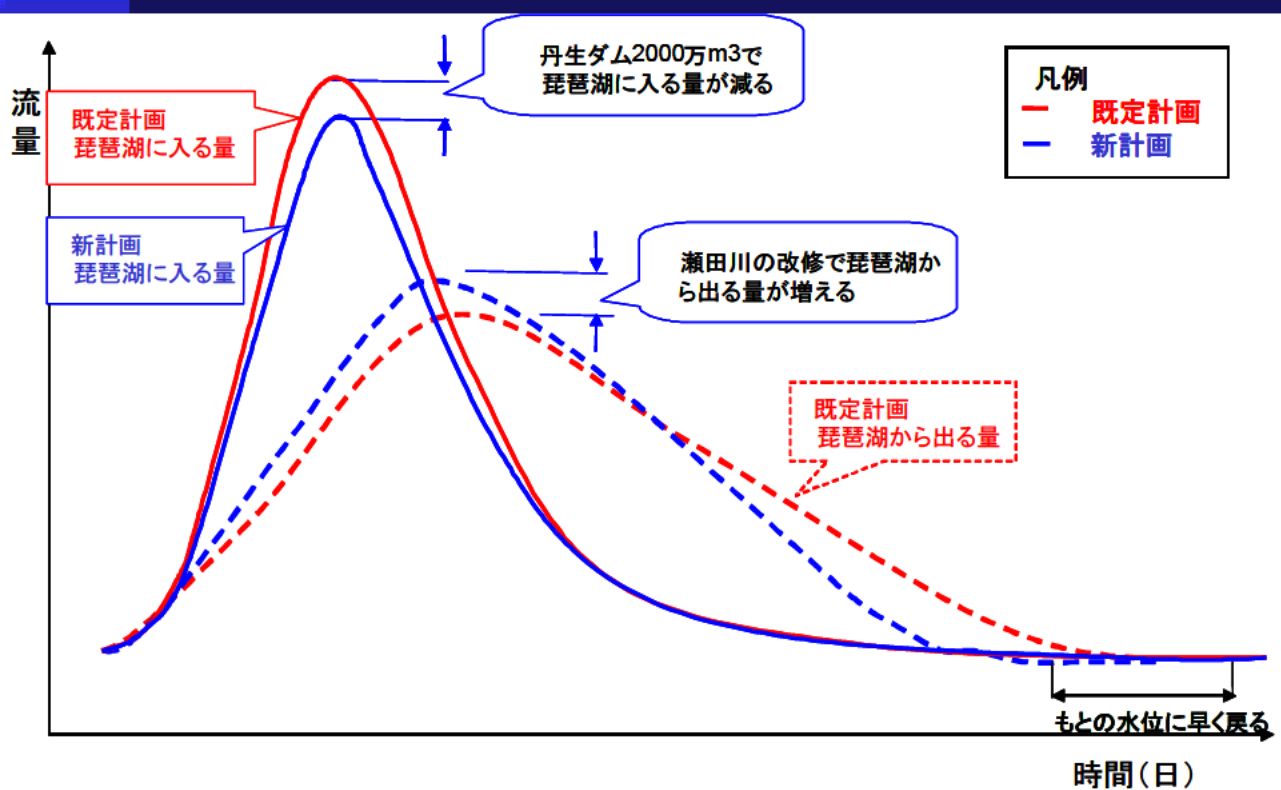


琵琶湖の水位上昇

琵琶湖の水位が上昇することにより、瀬田川からの流出量が増大する。

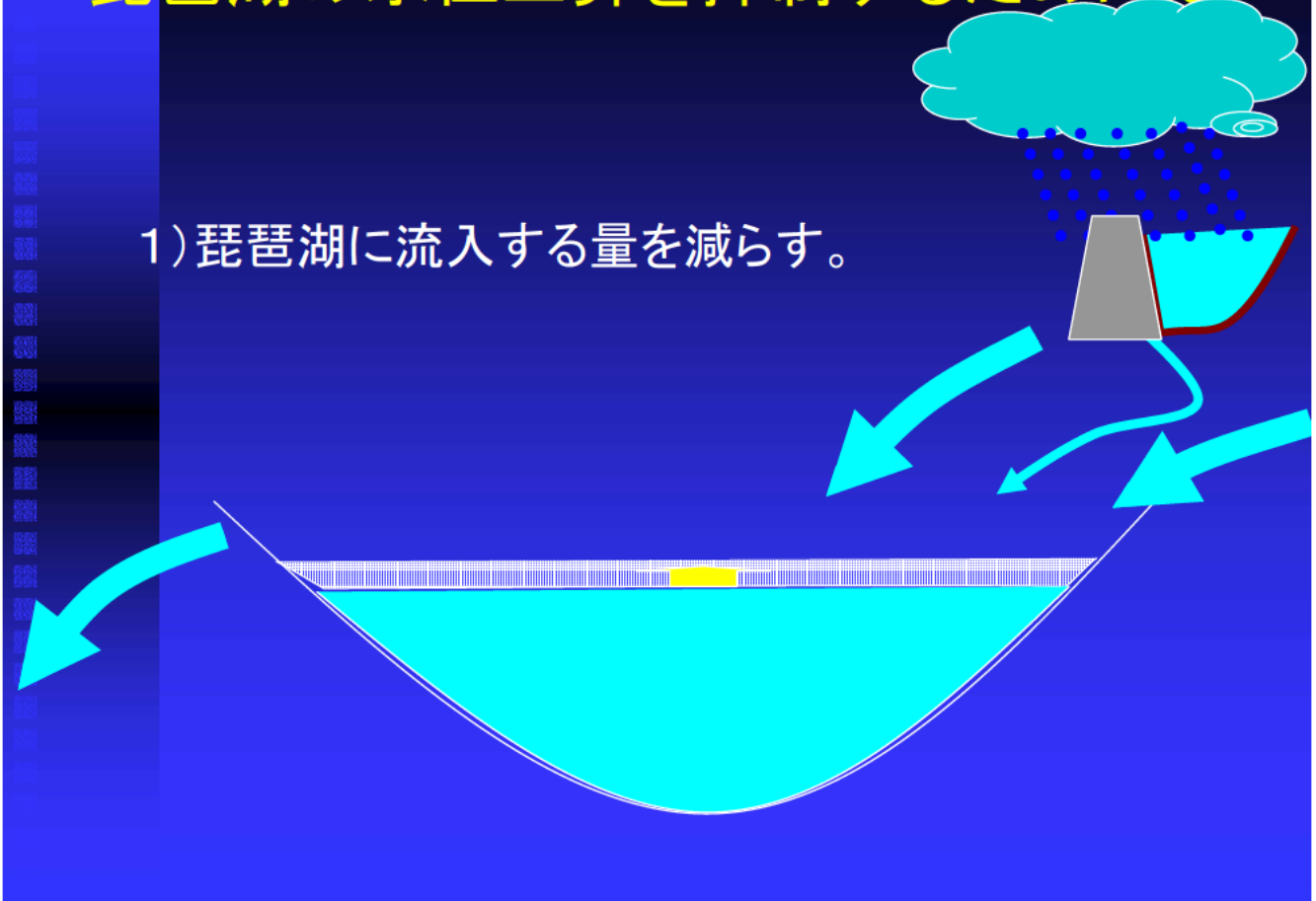


琵琶湖の水位上昇を抑制する要素について



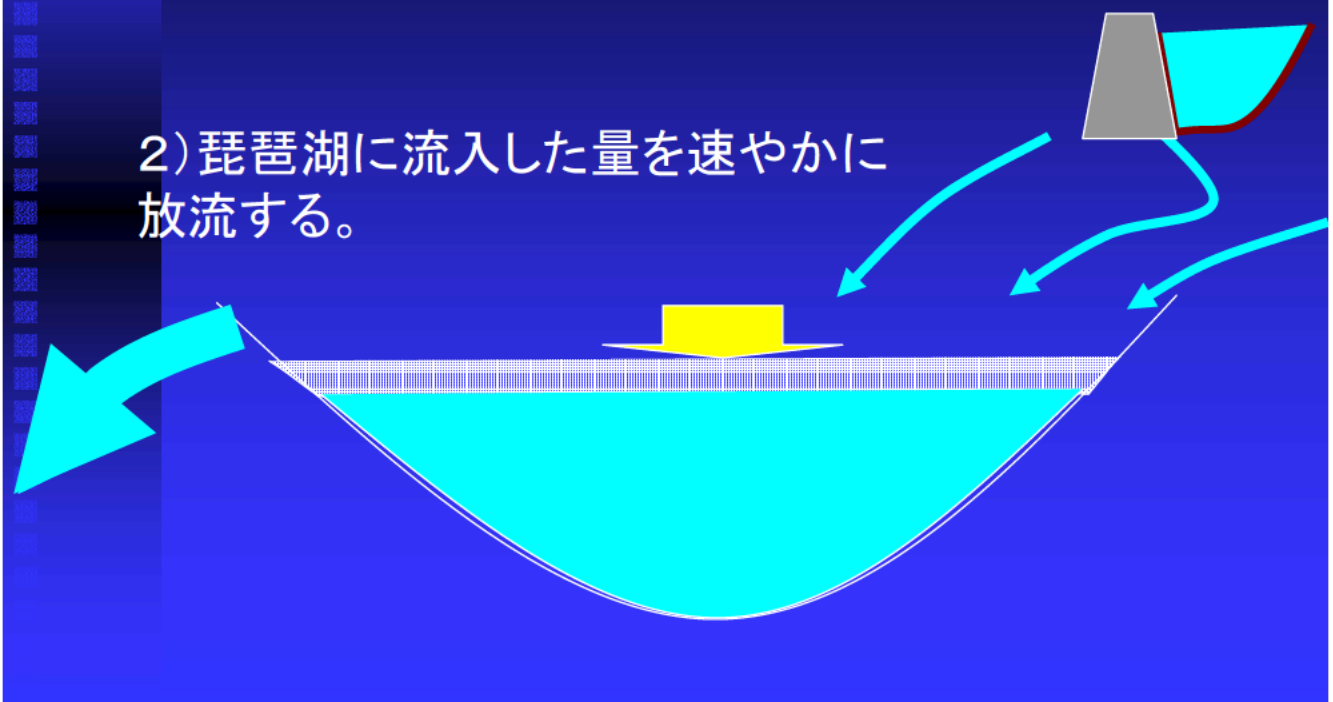
琵琶湖の水位上昇を抑制するためには

1) 琵琶湖に流入する量を減らす。

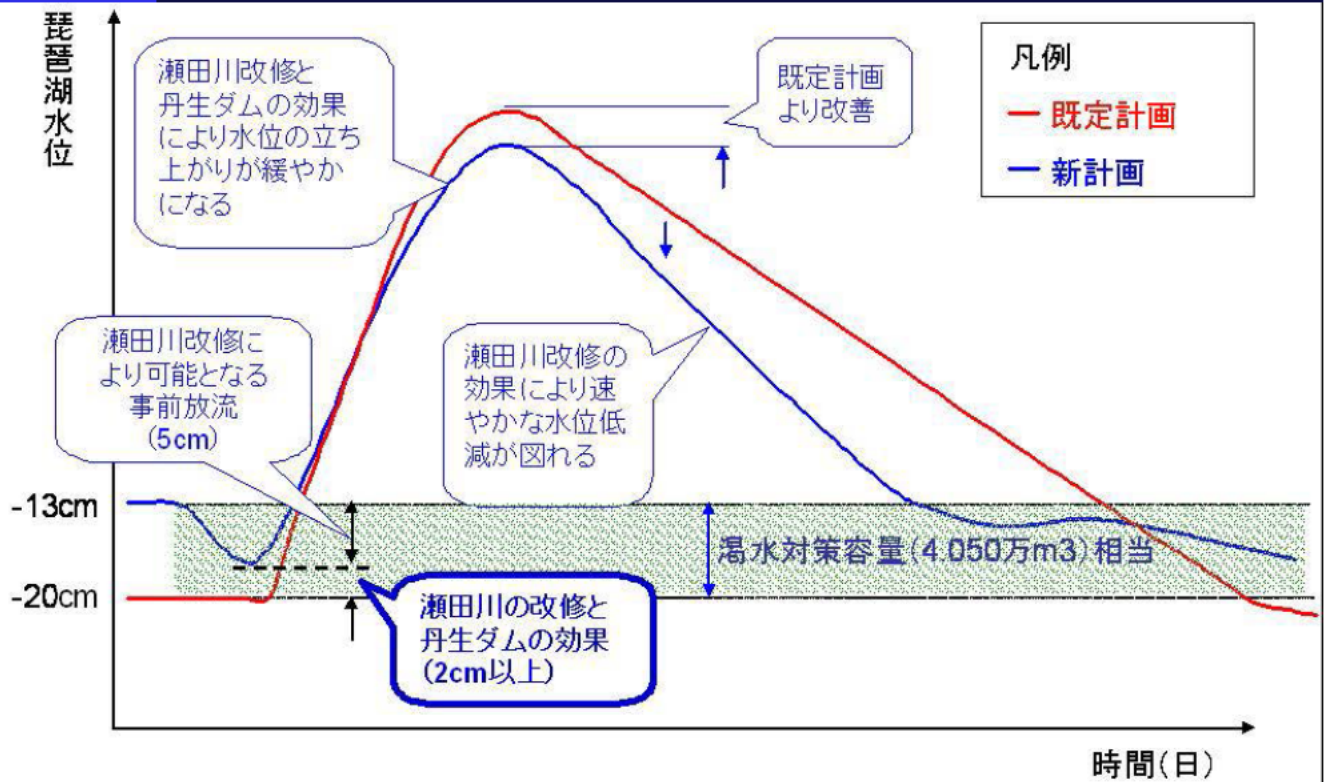


琵琶湖の水位上昇を抑制するためには

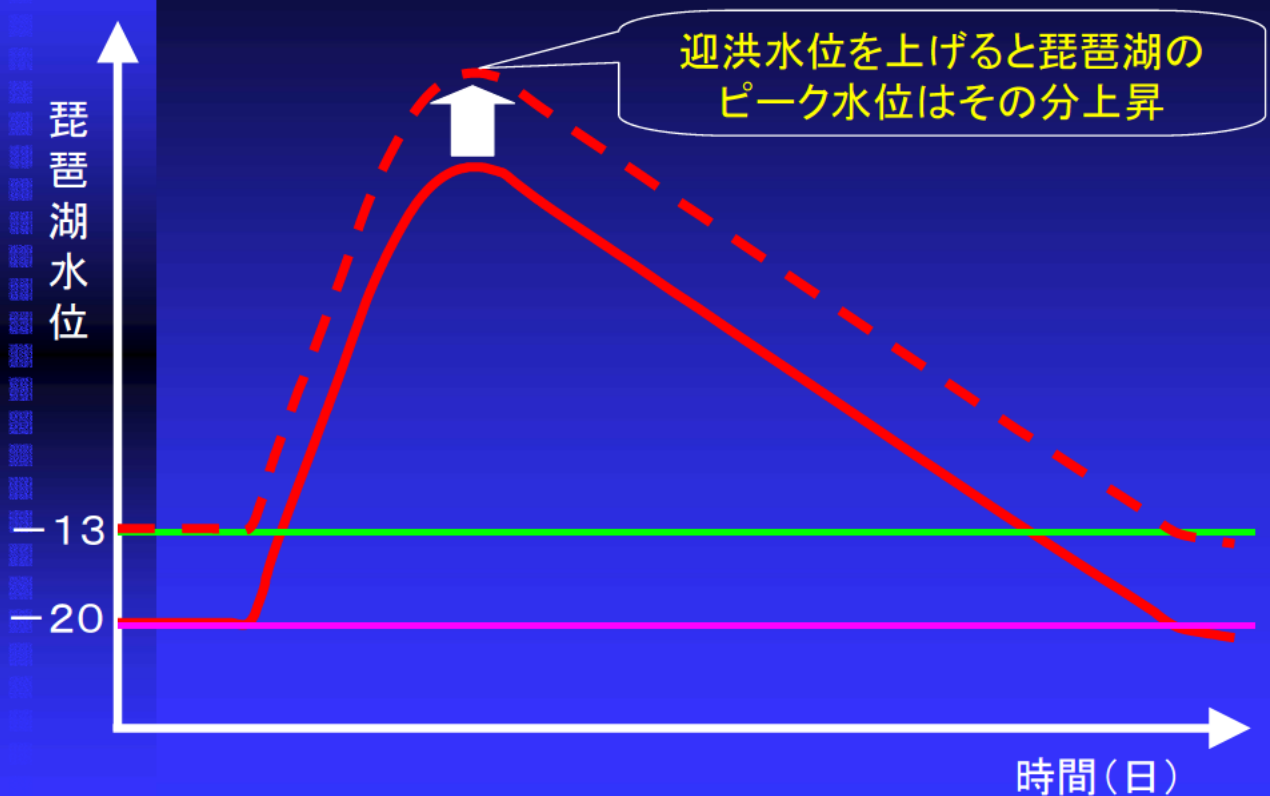
2) 琵琶湖に流入した量を速やかに放流する。



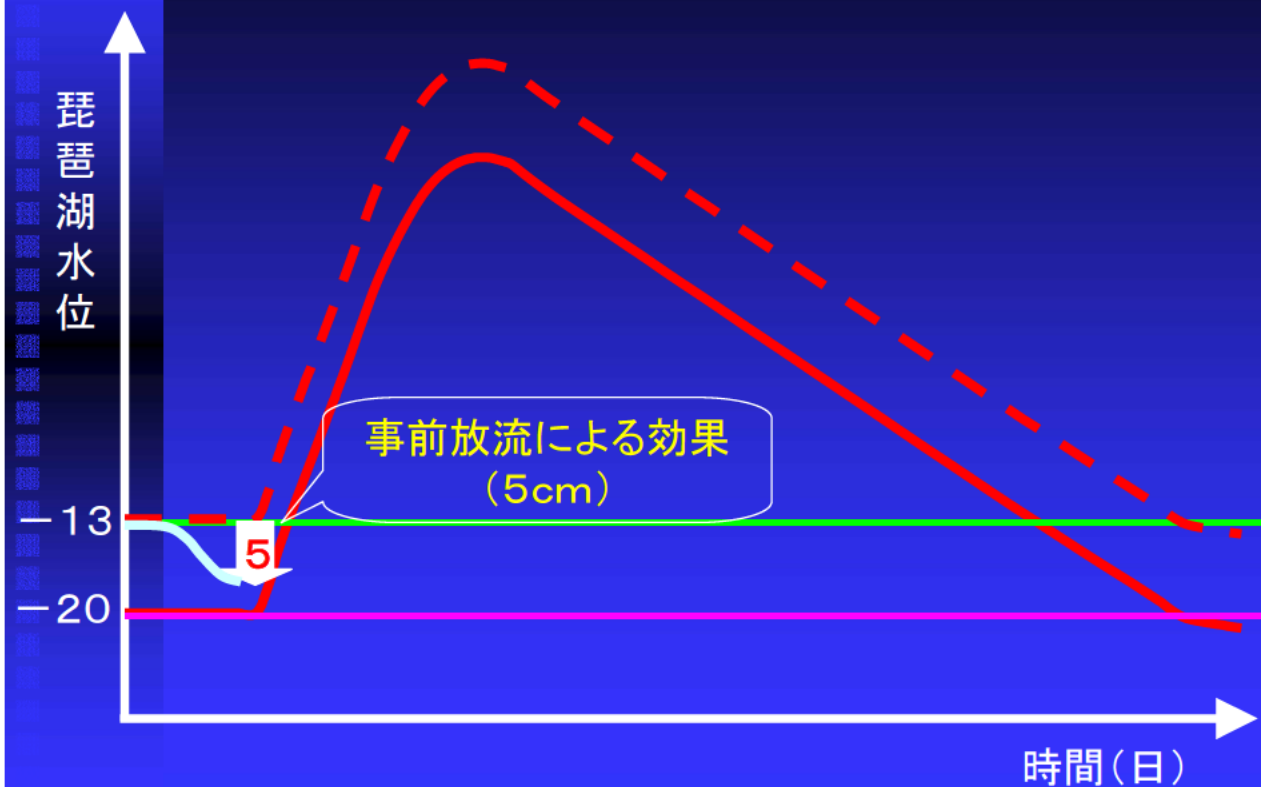
既定計画と新方針による計画



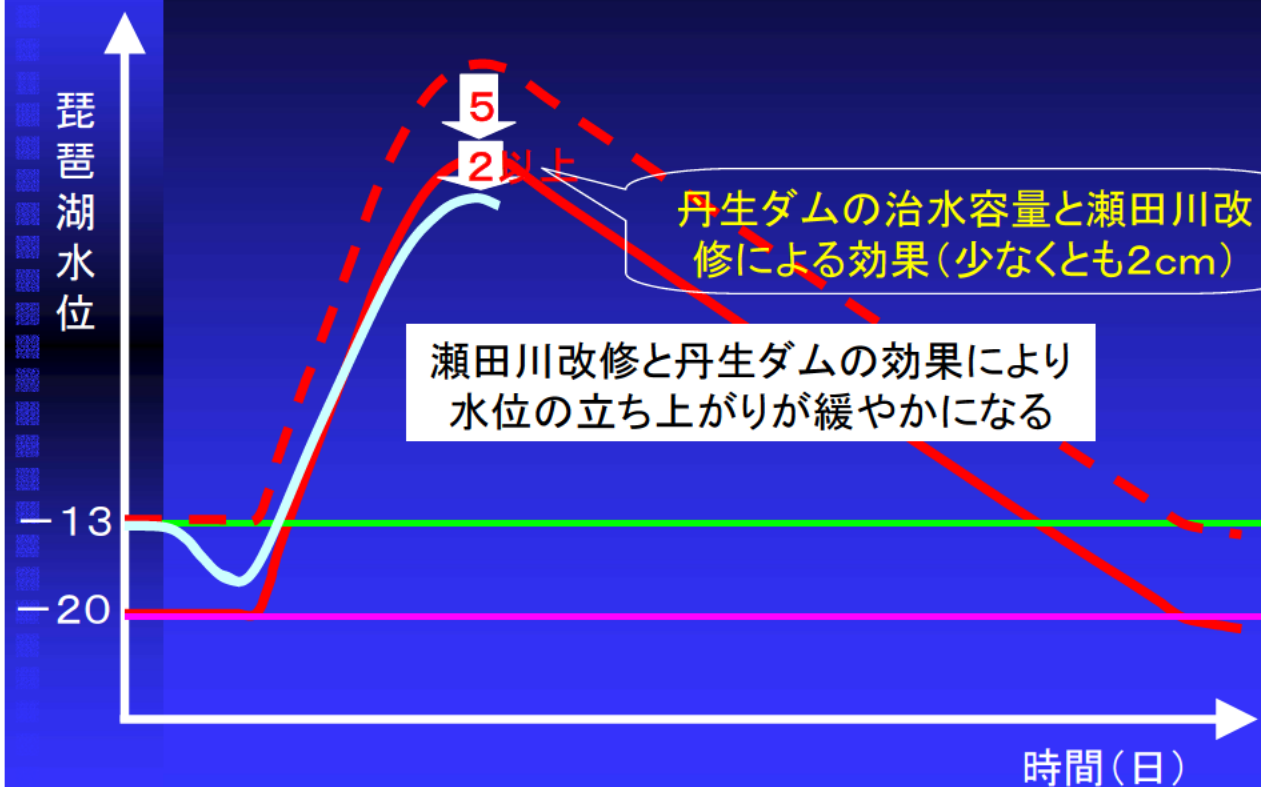
新方針の計画による水位上昇抑制効果



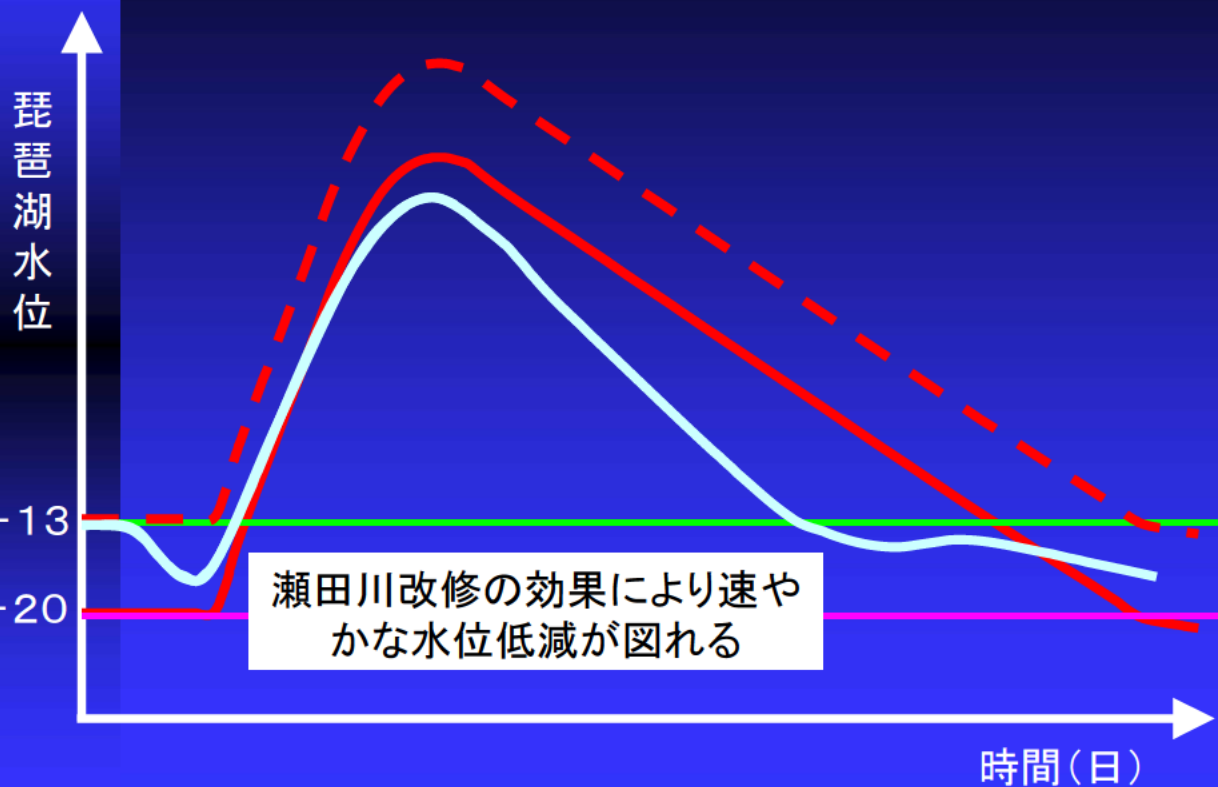
新方針の計画による水位上昇抑制効果



新方針の計画による水位上昇抑制効果



新方針の計画による水位上昇抑制効果



琵琶湖水位の抑制効果

